

令和6年度第4回 仙台市水道事業経営検討委員会 議事録

- 1 日 時 令和7年2月27日（木） 10:30～11:05
- 2 場 所 仙台市水道局本庁舎2階 大会議室
- 3 出席委員 太田正委員長、宇野二郎副委員長（Web方式）、佐藤万里子委員、
佐野大輔委員、久田真委員、渡辺淳子委員
- 4 仙台市水道局 水道事業管理者、次長、次長・水道技術管理者、参事兼水道危機管理室長、
総務部長、給水部長、浄水部長、総務部総務課長、総務部経営企画課長、
総務部財務課長、総務部営業課長、給水部計画課長、
給水部参事兼管路整備課長、浄水部施設課長、浄水部水質管理課長
(事務局) 総務部経営企画課
- 5 次 第
 - (1) 開会
 - (2) 議事
 - ・仙台市水道事業中期経営計画（令和7年度～令和11年度）（最終案）について
 - ・その他
 - (3) 閉会
- 6 配布資料
 - 【資料1】 仙台市水道事業中期経営計画（中間案）に対する意見の概要と本市の考え方について
 - 【資料2】 仙台市水道事業中期経営計画（令和7年度～令和11年度）（最終案）
 - 【資料3】 仙台市水道事業経営検討委員会設置要綱
 - 【資料4】 附属機関等の設置及び運営の基準に関する要綱

(1) 開会

○事務局

ただいまから、令和6年度第4回仙台市水道事業経営検討委員会を開催いたします。

会議の成立確認を行います。

出席者一覧のとおり、委員7名のうち、出席が6名、欠席が有働委員1名となっており、「仙台市水道事業経営検討委員会設置要綱」第6条第3項に定める、委員会の会議の開催要件である、委員の過半数が出席していることを報告いたします。

(2) 議事

○事務局

議事につきましては、資料4「仙台市水道事業経営検討委員会設置要綱」第6条第2項により、委員長が議長になることとされています。太田委員長、議事の進行をよろしくお願いいたします。

○太田正委員長

おはようございます。

先ほど始まる前に委員の方々と雑談をしていたのですが、埼玉県八潮市の下水道管の破損による道路陥没の話題が出ました。

後で委員の先生方から、その辺りについて少し言及がなされると思いますが、非常に大きな事故となってしまう、未だ行方不明者の方が見つからないという事態でもあります。流域全体の関係市町の汚水を遮集する、終末処理場の直前のところの大口径管の下水管が破損したということで、120万人が影響を受けるという大きな事故になってしまいました。

ただ、これを1つの契機にしてと言いましょか、非常に深刻な重大事故となったことがある種の警告となって、全国的にも多くのマスコミで取り上げられて、注目や関心を集めています。こうした中で、これは下水管の事故ではありますが、これと前後して、水道においても、全国の至るところで、道路の一部陥没に繋がるような事故や、水が噴き上がってしまう事故が散見されており、こうした上下水道事業の現状について、何とか手当てをしなければいけないという機運が高まっているということであると思います。

仙台市水道事業についてもその例外ではありませんので、ぜひそういった点を踏まえて、この委員会で十分議論を尽くして、そうしたことが将来に起こらないような、運営や体制が取れるような議論を進めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは早速議事に入らせていただきたいと思います。

初めに委員会の運営につきましては、資料4「附属機関等の設置及び運営の基準に関する要綱」に基づきまして、会議は公開とさせていただいて、議事内容につきましては、後

程議事録を作成し、公開することとさせていただきます。

また今回の議事録に署名する委員につきましては、宇野委員にお願いをしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは1番目です。

「仙台市水道事業中期経営計画（令和7年度～令和11年度）（最終案）」につきまして、事務局にご説明いただきたいと思います。

○総務部経営企画課長

（資料1「仙台市水道事業中期経営計画（中間案）に対する意見の概要と本市の考え方について」及び資料2「仙台市水道事業中期経営計画（令和7年度～令和11年度）（最終案）」に基づき説明。）

○太田正委員長

ありがとうございました。

ただいまの事務局のご説明に関しまして、ご意見やご質問をいただきたいと思います。

どこからでも構いませんが、該当箇所のページ数を教えていただいた上で、ご発言いただきたいと思います。

あるいは特に該当ページということではなく、全般を対象にしてのご意見でも構いません。

○久田真委員

冒頭、委員長からお話があった、陥没事故に関連して質問をさせていただきたいと思いますが、資料1でお出しになられたパブリックコメントの実施時期はいつ頃だったのでしょうか。

○総務部経営企画課長

パブリックコメントについては、昨年12月10日から本年1月10日まで実施いたしました。

○久田真委員

陥没事故が起こったのは1月28日でしたので、もし事故があった期間までパブリックコメントをやっていたら、何らかの問い合わせがあったらうと思いましたので発言させていただきます。あちらは下水道施設ではありますし、こちらは上水道施設ではあります。やはり老朽化の問題は看過できないということで、中期経営計画の中に盛り込んであ

るということかと思えます。

ただ、社会的な課題認識からするとかなり重要視している部分もありますので、やはり一行二行だけでもどこか触れておいた方がいいのではないかと思います。いかがでしょうか。

○太田正委員長

確認ですが、この陥没事故に対するコメントというのは、計画の中に、一行二行でもいいから添えておくべきではないかという、そういったご意見ですか。

○久田真委員

もう少し具体的に申し上げますと、計画の2ページに、「水道施設の課題」という項目があり、下に少し隙間があるので、一行ぐらい入るかなと思いました。この■の3つ目に、「全国的に水道施設の老朽化が課題となるなか、本市においても…」という部分がありますので、もし反映していただけるのであれば、この辺りに少し追記で触れるという方法もありますし、先ほど委員長とお話ししたところだと、少なくとも議事録の方には、そういった内容を議論したということをエビデンスとして残しておくのがいいかと思いました。

○太田正委員長

ありがとうございます。

確認ですが、具体的な重大事案ということで、全国的にも注目されている事柄なのということですが、これについては、この中期経営計画の中の2ページの(2)3つ目のところでしょうか。

○久田真委員

3つ目の■の文章の中の、「水道施設の老朽化が課題となるなか」の後に、「1月に甚大な事故が起こっているため、本市においても…」などとなるかと思います。上下水道の区別はありますが。

○太田正委員長

具体的なお提案ということで、そういった一文をそこに挿入したらどうかと、もしそれが難しければ少なくとも議事録に反映させていただきたいということですが、いかがでしょうか。

○総務部経営企画課長

今のご指摘はごもっともだと思います。一方、下水道と上水道を混同しているような報道も見受けられた中で、あえて下水道のことを上水道の計画に記載することで、かえって誤解や不安、混乱を招いてしまうおそれもあるかと思います。

今回のご指摘の趣旨を踏まえて、検討させていただきたいと存じます。

○太田正委員長

ありがとうございました。

それではご検討いただけるということでよろしく願いいたします。

他にございますでしょうか。宇野委員、いかがでしょうか。

○宇野二郎副委員長

前回コメントした点を反映していただきありがとうございます。

その点、とても納得しておりまして、改めて意見はございません。

以上です。

○太田正委員長

ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

○佐野大輔委員

コメントや、説明などを反映していただきありがとうございました。大変わかりやすくなったかなと思っております。

私からは36ページの財政収支計画のところで1つ、①企業債残高の縮減のところに、「令和元年度の企業債残高を超えない水準を維持し」とありますが、その金額がどのくらいなのかというのが、改めて見るとわからなかったのも、もし可能であれば、追記が必要なのかなと思いました。

それが1点と、あとは質問なのですが、内容のことではないのですが、収益的収支のうち人件費が令和7年度から8年度にかけて4億円減っているわけですが、これはどういった理由で減っているのでしょうか。

○総務部財務課長

令和7年度の欄の事業費すべてに言えるのですが、こちらは現在議会に付しております、予算ベースのものになります。令和8年度以降については、特段、予算等の他の公表資料に掲載している数値と整合性を図る必要がないものですから、執行率を反映した数値

になっておりますので、実際は令和7年度の予算の数値も、大体、令和8年度以降の人件費の数値に落ち着くと見込んでおります。

これについては、やはり同時期に出す資料の整合性を図るということで、前期中期経営計画期間でも、令和2年度の分についてはその分のバッファが出ていた状況でございますので、逆に今後の執行結果が出た時に、結果として費用の不用等で表れるという形になりますので、ご理解いただければと思います。

○太田正委員長

あともう1つありましたね。

企業債残高水準の金額を記載すべきではないかというご意見です。

○総務部経営企画課長

今のご指摘は、「令和元年度の企業債残高を超えない水準を」とありながら、令和元年度の企業債残高がいくらなのか記載していないとわかりづらいのではないか、というご指摘かと思います。

局内で精査し、検討してまいります。

○太田正委員長

よろしいですか。

○佐野大輔委員

はい。

○太田正委員長

ありがとうございます。

それでは、他にございますでしょうか。

では、私から1点だけ、改めてということでご検討をお願いしたいと思いますのは、前回も申し上げたことでもあります、進捗評価のポイントというのが各項目に記載されております。その記載内容といいますか、記載の様式の手配が、必ずしも統一されていないわけです。

例えば、目標値が表示されているものもあれば、そういったものがない部分もあり、あるいはその具体的な中身も、いつまでに何をどうやるのかというのを、定量的な指標ではなく、定性的な文言表記の場合でも、実施という言葉だけで書かれていたり、あるいは具体的に何をやるかということが盛り込まれていたりということで、別の観点からする

と、評価する側から見たときにそれぞれ書き方が違う、あるいは捉え方が違ってくると、比較しながら統一的な評価を行うということはなかなか難しいということになります。

もちろん前提としての基本計画があり、その全体像の中でどうしてもそこに拘束されてしまうので、なかなかそこに関わる部分については修正が難しいところがあるかもしれませんが、少なくとも、この表記の仕方、あるいはその記載の仕方についての統一を図っていただきたいと思います。なるべく他のところで、具体的に何をやるかについて表記しているところがありますので、それに準じてできる限り具体的な記載内容にさせていただくということは、この枠組みを前提とした上でも可能ではないかなと思いますので、可能な範囲でご検討いただければと思います。よろしくお願いします。

○総務部経営企画課長

進捗評価のポイントについては、それぞれの施策や事業の内容、あるいは性質も踏まえながら、できるだけ定量的に、定性的であっても、より具体的なものを記載できないかということで、この間、局内で何度も協議を重ねながら検討してまいりました。

結果として、単純な指標を用いた事業が複数ある、このような最終案となったところですが、例えば実施・実施となっているポイントでも、適正な評価となるよう努めてまいりますとともに、次期基本計画の策定を見据えて、より効果的な進捗管理、進捗評価を行うことができるような事業の組み立て、評価方法等を丁寧に検討してまいりたいと存じます。

○太田正委員長

了解しました。ぜひよろしくお願いします。

他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。

またお気づきの点がありましたら、おっしゃっていただきたいと思います。

それでは、議題1の「仙台市水道事業中期経営計画（令和7年度～令和11年度）（最終案）」につきましては、ご確認いただいたということでよろしくお願いします。

ありがとうございました。

続いては議題2「その他」になりますが、「仙台市水道事業経営検討委員会設置要綱」第2条にあります、本委員会の所掌事項につきまして、皆様から何かございますでしょうか。

よろしいですか。特になければ結構でございます。

それでは、本日はここまでとさせていただきますと思います。

いろいろご意見をいただきまして、ありがとうございました。

議事を終了いたしますので事務局にお戻しします。よろしくお願いします。

(3) 閉会

○司会

太田委員長ありがとうございました。

それでは最後に、水道事業管理者から一言挨拶を申し上げます。

○水道事業管理者

遅れて出席する予定でしたが、ほぼ終わりの時間ということで、大変申し訳ございませんでした。

本日仙台市議会が開会中でありまして、そちらの関係で、こちらに参ることができませんでした。大変申し訳ございませんでした。

本日の議論の経過につきましては、後ほど出席した者から報告を受けたいと思っておりますが、いずれにせよ、今年度最後ということになるかと思いますけれども、例年であれば本市水道事業の経営に関するご意見ということに加えて、中期経営計画について様々ご検討またご意見をいただきまして、おかげさまで持ちまして中期経営計画の方も、これから最終案に向けて最後の調整という形になってございます。

これで、今後5年間はこの計画に基づきまして事業を進めていくことになろうかと思いますが、国の方の考え方、また私どもの考えとしても、その5年の先を次の5年、またさらに次の10年というのが待っているということもありますので、計画が策定して終わりということにはならないと思っております。まずこの計画の進捗管理をしっかりとやりまして、次の計画策定に結び付けていくという、その過程では、経営検討委員会の皆様にも様々またご意見を伺いながら進めてまいりたいというように思っております。

まず今年度で一区切りということでのご挨拶になりますけれども、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。

○司会

以上をもちまして、令和6年度第4回仙台市水道事業経営検討委員会を終了いたします。

皆様、お忙しいところありがとうございました。